

会議記録表紙

会議名称	北本市指定管理者業務評価委員会（令和6年度）
開会及び 閉会日時	令和7年7月23日（水） 午後1時30分から午後4時25分まで
開催場所	北本市役所 会議室3－B
議長氏名	委員長 関根 孝明
出席委員(者) 氏 名	大保木道子、関根智、関根孝明、森谷哲、渡辺浩幸
欠席委員(者) 氏 名	
説明者の 職 氏 名	生涯学習課長：赤塚浩二 生涯学習課主幹：小野仙太郎 生涯学習課主任：平井巖 生涯学習課主任：金子浩章 生涯学習課主任：野寄周平 生涯学習課主事：廣岡侑也 地区公民館等指定管理者：一般社団法人北本市コミュニティ協議会 文化センター指定管理者：acTrC 北本ネットワーク こども図書館指定管理者：北本まちづくり共同事業体 野外活動センター指定管理者：株式会社サンアメニティ 体育センター指定管理者：北本地域スポーツ振興共同事業体 都市計画課長：橋本保 都市計画課主査：穴沢直也 都市計画課主任：長野司 都市公園指定管理者：株式会社矢口造園 中央緑地・下原緑地公園指定管理者：特定非営利活動法人北本雑木林の会
事務局職 員職氏名	総務課長：高橋良輔 総務課資産管理担当主査：福岡祐希
会議次第	1 開会 2 委員長挨拶 3 議事 4 その他 5 閉会

会議記録表紙

配布資料	1 次第 2 北本市指定管理者業務評価委員会設置要綱 3 北本市指定管理者業務評価委員会 名簿 4 指定管理者業務評価手順 5 指定管理者業務評価委員会スケジュール 6 各施設の管理運営に関する管理運営評価表等
------	---

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
事務局	1 開 会 北本市指定管理者業務評価委員会を開会する。 本委員会は、要綱第6条第2項で「会議は委員の過半数が出席しなければ開くことができない」となっており、本日は委員5名中5名の御出席をいただいているので、本委員会が成立したことを御報告申し上げます。 今回は、令和6年度の業務評価となるのでよろしくお願いしたい。
事務局	2 委員長挨拶 委員長より関根委員長から御挨拶をいただく。 －委員長挨拶－
事務局	3 議 事 続いて、議事に移る。 要綱第6条1項で、「委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。」となっている。本委員会については、関根委員長に進行をお願いする。
事務局	議事に入る前に、本日の日程等について事務局から説明をお願いします。
事務局	－所掌事務は「指定管理者が行う施設の管理運営業務に係る評価及び助言に関すること。」が主なものであり、指定管理者が実施している業務内容自体を評価すること、2日間で15施設実施すること、評価方法について説明－ 質疑はあるか。なければ各施設の評価に移る。 (1) 地区公民館等 説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	説明を求める。
	－生涯学習課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の結果について、所管課で検証した結果どうだったか。
生涯学習課主任	空調機の効率は良くなったが、中丸公民館・学習センターの空調機がガスから電気となったため、電気使用量はほぼ変わらない。
議長	指定管理者は庁内検査委員会の結果についてどう考えるか。
指定管理者	これから検証するが、空調機のサブスクリプションを導入した効果として、電気の使用量は減少した。中丸公民館・学習センターは空調機にガスを併用していたため、ガスを使わなくなった点では効果があった。 事業区分についてだが、はっきりと分けて運営している。また、指定管理業務にコミュニティの支援が含まれているので、引き続き協力したい。 研修に関してだが、公民館はクーリングシェルターとなっている。空調機のサブスクリプションの導入によって、廊下まで涼しいが、職員に熱中症予防の研修を実施した。一昨年は普通救命講習を実施した。今後も効果的な研修を実施したい。
大保木委員	昨年度と比較して北部公民館の水道使用量が大幅に減っているがなぜか。
指定管理者	昨年度漏水あった。今は修理したため、改善されている。
森谷委員	電気の使用量は若干減っているが、それでも市から補助は受けられるのか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	電気代について、令和4年度にリスクを超えた分として600万円の補助をもらい、電気代に充当した。令和5年度は足りたが、令和6年度も電気代の不足分を頂戴した。決算は334万円繰入し、97万円の繰越しとなった。 なお、令和7年度からは指定管理が新たな指定期間となるので、必要な指定管理料を担保できている。
森谷委員	勤労福祉センターとコミュニティセンターが廃止されたが、令和7年度にどう影響すると市は考えるのか。
生涯学習課長	施設の規模や機器が違うこと、また、電気代等も見通しが立たないことから比べるのが難しい。1年を通して事業を実施しないとわからないところである。
議長	補助金について、リスク分担上どのように考えるのか。
指定管理者	物価変動は指定管理者が負う決まりであるが、令和4年度に結果として600万円程度の補助金を頂戴した。その際、変化の度合いとして、20%超えると市が補填という目安ができた。電気代の上昇分の20%程度までを指定管理者が負担し、それを超えた分を市から補助金でもらった。今回は、指定管理者で賄いきれないほどであった。
生涯学習課長	電気の高騰は想定を超えていた。
森谷委員	もし、南海トラフ地震が発生した場合、指定管理料に不足が生じる可能性があると思うが、その場合は市が負担するのか。
議長	都度協議となる。
事務局	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価とし、所見はなしとしてよいか。
	－委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(2) 文化センター
議長	説明者の入室を許可する。
	－所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。
	－生涯学習課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の結果にある赤字について指定管理者はどのように考えているか。
指定管理者	赤字の要因は人件費であり、最低限必要な人件費であることから、やむなく赤字となった。
大保木委員	職員は何人いるのか。
議長	40人である。
大保木委員	文化センターも以前より活性化していると思うが、それでも収支は厳しい状況なのか。
指定管理者	半分は人件費であり、体制維持の固定費としてかかる。経費縮減の努力はしているが、どうしても赤字となる。
大保木委員	指定管理料の見直しをするしかないのではないか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	リスク分担表で、物価高騰分は文化センターの指定管理者で負担することとなっている。予測できない事象があると、大幅な赤字となるため、指定期間中でも所管課と相談させていただく。
大保木委員	経費節減について、指定管理者はA評価としているが、担当課はB評価とし、評価が下がっている。これについてどのように考えるか。
指定管理者	利用料収入が約1,200万円で、水道光熱費は約2,900万円のため、その時点で赤字である。指定管理者の立場としては、財政支援団体なので、市の中核施設として付加価値がある取組みをしていきたい。
議長	収支が赤字だが、本社で赤字を飲み込むことができるのか。
指定管理者	それも踏まえ、応募したことが意思表示である。
議長	施設の老朽化が進んでいるが、大規模修繕の方針はどうか。
生涯学習課長	文化センターの大規模修繕は令和8年から2か年で実施予定だったが、実際に設計を進めると、建設費の高騰で基本計画が予算内で収まらず、改めて計画を見直し、令和9年の後半から準備し、令和10、11年に実施するという事とした。 大規模改修時、休館にすることも検討している。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	－委員一同同意－ それでは、評価はA評価、所見なしとする。 (3) こども図書館
議長	説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －生涯学習課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の結果について指定管理者としてどのように考えるのか。
指定管理者	前指定管理者から職員を引き継いでいる。職員のマルチスキル化を進めつつ、かつ、退職等で人数は減ってきているが、人件費の高騰があるので、赤字が続いている状況である。会社としては赤字であってもスタッフを評価したいと考えている。
大保木委員	職員を引き続き雇ったことは、来庁者にとって大変よいことである。しかし、このまま赤字が解消しないとどうなるのか。
指定管理者	指定管理者では、文化センターとこども図書館併せて北本市の事業として計上し、双方合わせて考えている。職員のスキルを上げれば、あと0.5人くらい減らすことができる。 指定管理者としては職員を辞めさせることはしないし、必要によって人事異動で対応する。
議長	毎回話題となるが、人件費が高騰している。その分は指定

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	管理者にて負担いただいているが、これまで何度も負担していただいていると思うが今後はどうか。
議長	少なくともこの期間は続ける。次期については、市とも相談していきたい。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。
議長	―所管課、指定管理者退室―
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。
議長	―委員一同同意―
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
議長	(4) 野外活動センター
議長	説明者の入室を許可する。
議長	―所管課、指定管理者入室―
議長	説明を求める。
議長	―生涯学習課及び指定管理者から説明―
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の所見についてどうか。
指定管理者	利用料金がオートキャンプの分で増えているが、増えた分の50％程度は利用者還元として、利用者が使いやすいものの作成やアンケートの要望に沿った対応に活用している。引き続き、生涯学習課と打合せして実施していく。
大保木委員	庁内検査の見解で指定管理料を検証することとあるが、そ

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
事務局	そもそも指定管理者は利益を出してはいけないのか。 指定管理者は利益を出してはいけないということはないが、庁内検査員会では新たな収益があったことで、それに関連して指定管理料の検証をして欲しいという趣旨で所見があった。
議長	庁内検査委員会と本組織は別だが、その後の検討経過はどうか。
生涯学習課長	料金改定について、収益に繋げるような設備を作るといったことを確認している。
森谷委員	野外活動センターはウォーキングコースなのでよく歩いているが、以前よりよくなっている。その一方で予約が取れなくなっている。
指定管理者	予約が取りにくい状況はある。
渡辺委員	ピクニックテーブルを購入しなかったと記載があったが、指定管理者が作成したのか。
指定管理者	指定管理者の職員にて作成した。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。 (5) 体育センター

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －生涯学習課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	36ページに利用料金収入の前年度の比較が記載されているが、アリーナ等の利用料金は下がっているが、なぜか。
指定管理者	令和6年8月から令和7年3月までメインアリーナ及びサブアリーナが使用禁止のためである。こちらは利用頻度及び人数ともに多い施設であるため影響が大きかった。実施できなかった大会もある。
議長	説明の中で、市から補填されたという話があったが、どのように補填があったのか。
指定管理者	収入の利用料金の減額分と支出の光熱費や維持管理等の減額分を見込んだ上で、それを相殺して補填分を算出した。
関根(智)委員	その補填分は収支上、指定管理料に含まれているのか。
指定管理者	含まれている。
渡辺委員	今回の工事で照明はLED化したのか。
指定管理者	照明をLEDにした。照度も高くなったので、今後はプロスポーツも誘致したい。
議長	プロスポーツを誘致できればよいと思うが、実際できるのか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	相談があった競技もある。今年度は予約埋まっているので、来年度に向けて取組み進めているところである。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価とし、所見はなしでよい か。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
議長	(6) 都市公園 説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －都市計画課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の結果について、どう考えるか。
指定管理者	伐採関係で大きな支出があった。住人からの要望を踏まえると支出はやむを得ない。 なお、幹が大きいと成長も早く、年々植栽管理費は増える。今回は計画以外の伐採もあったため、当初の計画どおりとならないところもある。維持管理費については、予算確保ができない状況もあり、厳しい状況である。今後も努力はしていきたい。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
大保木委員	既に植栽管理費がオーバーしている。予算自体が適正ではないのではないか。
指定管理者	植栽管理費は他の予算との兼ね合いもあり、多くの予算を確保することは難しい。
渡辺委員	クーリングシェルターは子供公園にもあるか。
都市計画課長	子供公園内にある児童館に空調設備があるが、解体予定である。
渡辺委員	今後も同様に子供公園に児童館を建設するのか。
都市計画課長	児童館は建設せず、ドームテントを作り日陰にする予定である。
大保木委員	収支の赤字に対し、今後どう対応するのか。
指定管理者	指定管理者からの持ち出しで負担する。
議長	樹木の伐採は外注しているのか。
指定管理者	指定管理者の本社へ委託料を支払う。
議長	指定期間はいつまでか。
指定管理者	令和8年度末までである。
森谷委員	指定管理者は自治会へ維持管理費を支払っているが、なくてもよいのではないか。
都市計画課主任	自治会で管理することで、地域の公園として意識してもらう役目もある。
森谷委員	自治会では夏祭りをする際は公園を掃除するし、資源ごみ

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
	回収の際にも掃除をする。自治会も予算との兼ね合いがあるから、今の時期から話をすれば、その予算を削ることもできるのではないか。
都市計画課主任	自治会での草刈り時のお茶代とかに使ってもらえればと考えている。
森谷委員	今後の選択肢の1つとして考えてもよいのではないかと思います。
議長	植栽管理は厳しい状況だと思うが、所管課と連携をとり、よく協議して対応して欲しい。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。
	－所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、A評価、所見なしとしてよいか。
	－委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(7) 北本中央緑地・下原緑地公園
議長	説明者の入室を許可する。
	－所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。
	－都市計画課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
議長	庁内検査委員会の結果についてどう考えるか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	温暖化の影響で樹木の伸びが早い。草刈りも週2回くらい実施しないと間に合わないところもあり、対応を検討している。SNSとホームページの更新については、以前やってくれた会員が最近来なくなり、なかなか継いでくれる会員がない。自分たちでやりたいと思うので、勉強中である。SNSは若い会員に頑張ってもらう予定である。若い会員も入ってはくれるが、経済的な余裕がなく、広く勧誘が難しい。もう少し遊びながら事業をできればと思う。
森谷委員	委託費で高木伐採が増えているとのことだが、これをどのように解消するか。また組織として継続はできるのか。
指定管理者	中央緑地として設置され始めてから、約40年になる。それ以前より生えていた木や北西地区の植樹した木は更新の時期である。市と更新計画を立て実行している途中である。また、最近の気候の影響や樹木の寿命等で枯れる木が多くなっている。それらの木が倒れるのを待つわけにはいかないのので、倒していつている。さらに、線路沿いで先に切って欲しいと要望があると、それを先に切っている。そういったことをしていると、なかなか全体の更新までには至らず、本来更新すべきものが後回しとなる。さらに最近はナラ枯れもあり、当初の計画通り進まない状況である。
森谷委員	それらは課題に対し、現状スキルと人員数で賄えていないと思うが、今後どうするのか。
指定管理者	指定管理者だけでは難しい状況である。
森谷委員	解決策はあるのか。
指定管理者	重機を使わないで、樹木を剪定できないか考えている。今までのような強剪定しない方法を試験的に2か所で実施している。
森谷委員	市も協力して欲しい。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
都市計画課長	協力する。
森谷委員	アンケートについて、回答人数が23名と少なく、さらに回答者も50歳以上が14人と偏っている。活動のリポーターがいるとよい。SNSも発信して、読んでもらえるような方法を考えてもよい。
指定管理者	委員の言うとおりに、指定管理者の会員の年齢層は高く、DX化が難しい。私自身も入って3年だが、1年は病気で活動できていない。先々どうするかは厳しい状況で、やってくれる人を探している。中学生ボランティアをやっているのも、そういった中からもお願いしようと思う。
森谷委員	活動内容を発信してもらう方法を中学生に考えてもらったほうがよい。若い人からも関心を寄せてもらわないといけない。
指定管理者	今度台原地区でイベントを実施する。活動を工夫して実施しているが、発信力は足りているとは言えない状況である。
森谷委員	自治会の応援をもらうなど地道に活動するしかないと思う。
渡辺委員	観光協会の職員もよくイベントを実施しているが、そういう方との関りをもって情報交換すればよいのではないかと。双方で発信できればよいのではないかと。
指定管理者	すでに実施しているが、観光協会も忙しく、なかなか難しいところもある。
森谷委員	体験会もやって巻き込む方法をしたほうがよい。これまでと同じやり方では難しいと思う。
議長	他に質疑はないか。なければ、質疑を終了する。

会議記録

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
議長	－所管課、指定管理者退室－ 意見等を踏まえ、課題はあるが、事業については、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
事務局	4 その他 委員の皆様から何かあるか。なければ事務局から連絡させていただく。 －次回会議についての連絡－
事務局	5 閉会 本日はこれで閉会とする。 以上